

荒谷まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

荒谷地域

令和2年9月17日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応方針
<p>① 7月の豪雨災害時の避難所設営における問題点など、総括として市はどの様に考えていますか。</p> <p>避難物資の保管庫の増設や、備蓄品の追加が必要なのではないのでしょうか。</p> <p>また、荒谷公民館の建て替えについて、避難所設営などがスムーズに行えるような設計にしてはどうでしょうか。</p>	<p>危機管理室 生涯学習課</p>	<p>今回、多くの方が避難され、災害対応全般について多くの課題が浮き彫りになりました。9月28日に開催しました天童市自主防災会連絡協議会理事会にて、各地区自主防災会等からのアンケート結果について報告し、当日の対応等について意見を取り交わしたところです。</p> <p>また、備蓄品の保管場所や備蓄品の内容についても、当日の避難所の状況等を検証し、整備を行っているところです。なお、避難所で準備できる物には限りがありますので、平常時より市民の皆さんが自ら準備すべき非常用持出品等を、市報10月1日号と合わせてチラシを全戸配布し周知しています。</p> <p>荒谷公民館の改築については、社会教育施設整備計画等により、令和6年度の改築を予定しています。改築の際には、避難所対応の設計なども含めて、地域内の皆様からの御意見等をいただきながら、建設を進めてまいります。</p>
<p>② 児童・生徒の食物アレルギーについて、どのように対応していますか。また、避難所生活においては、どのように対応していくと考えているのでしょうか。</p>	<p>給食センター</p>	<p>学校給食センターでは、「学校給食食物アレルギー対応検討委員会」を設置し、「学校給食食物アレルギー対応マニュアル」を策定しており、それに基づき学校給食の食物アレルギーへの対応を行っています。現在、卵と牛乳や乳製品などの食物アレルギーを持つ児童生徒を対象に、卵のみ、乳のみ、卵と乳両方の3種類の除</p>

荒谷まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

荒谷地域

令和2年9月17日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応方針
		<p>去食、代替食の給食を専用容器で提供しています。卵と乳以外の食品でアレルギーのある児童生徒については、詳細献立表と配合成分表を各家庭に配付していますので、それを参考にどれが食べられるか、食べられないかを判断してもらい、食べられないものを自分で取り除くなどして通常給食で対応しているところです。</p> <p>避難所においても、長期避難生活などが必要となった場合には、同じように食物アレルギーなどの個別情報を、安全やプライバシーに配慮しながら活用していく必要があると考えております。</p>
<p>③ 今後、取り入れられるオンライン授業について、どのように取り組んでいくのでしょうか。特に、教職員のスキルアップをどう行っていくのか教えてください。</p>	<p>学校教育課</p>	<p>国のGIGAスクール構想に基づき、現在、全ての小・中学生へタブレット端末を貸し出すための準備を進めています。また、タブレット端末が整備されることに伴い、教職員に研修を行い、タブレット端末を使用した授業を推進しています。</p> <p>なお、再び急な臨時休校という事態になっても子どもの学習を途切れさせないために、タブレット端末を活用した学習を促進するとともに、オンライン授業の環境整備についても検討を進めていきます。</p>
<p>④ 現在の主要地方道天童寒河江線と主要地方道山形山寺線の交差点から山寺に向かう歩道ですが、山形市側には両側歩道があるのに対し、天童市側は北側に歩道があ</p>	<p>建設課</p>	<p>主要地方道山形山寺線の歩道整備については、荒谷橋の架け替え工事に伴う県道の整備により車の流れが変わり、荒谷地区歩道整備の中で優先度が高い路線と</p>

荒谷まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

荒谷地域

令和2年9月17日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応方針
<p>るのみです。今後、県道の整備に伴い、この路線の交通量の増加が見込まれると考えています。荒谷地区としては、歩行者の安全確保が重要と考えておりますので、県に対し南側の歩道整備をお願いしたいと考えております。また、市からも路線の重要性を理解していただき、県に対し歩道整備の要望をお願いします。</p>		<p>地域の意見を伺いました。市といたしましても、県内有数の観光地である山寺へのアクセス道路として大型観光バスの通行が多い場所でもありますので、歩行者の安全確保の観点から県に対し歩道整備について地域の声を届けてまいります。</p>
<p>⑤ 上荒谷公民館から北畠神社に抜ける市道の整備については、以前から市に対し整備の要望を行っております。今回の県道の整備により、上荒谷町内や八千代台団地町内の住民が山形市や市内市街地に移動する際の最短ルートとなります。しかし、現在は、幅員が狭く車のすれ違いにも支障がある箇所もあります。</p> <p>また、沿線には、ブロック塀が倒壊寸前で歩行者に対しても非常に危険な箇所もありますので、早急な道路の拡幅整備をお願いします。</p>	<p>建設課</p>	<p>市道上荒谷下荻野戸線の道路拡幅整備については、以前から市に対し要望をいただいている路線であります。現在、市では、幹線道路は3年ごと、幹線道路以外の生活道路は5年ごとに市道整備計画の見直しを行い、重要性や整備効果、難易度、地域の協力状況、市全体のバランスなどを総合的に検討し、優先順位を決定しています。</p> <p>来年には、幹線道路以外の整備計画を見直す時期となっておりますので、今回の県道整備がもたらす要因も考慮し、整備計画の見直しに合わせ、荒谷地区内の優先順位の検討を再度行ってまいりたいと考えております。その際に、地区としてどの路線の整備を優先するのか順位も検討いただければ、計画に反映したいと考えております。</p> <p>また、沿線の危険なブロック塀については、所有者に対し塀の改善指導を直接行い、9月10日に撤去が完了している状況です。</p>

荒谷まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

荒谷地域

令和2年9月17日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応方針
<p>⑥ 天童市自主防災組織育成整備事業の申請について、各地区の自主防災会には、10年毎に交付いただけているが、補助対象となる物品は、間に合っていたり、大規模な備品などは自主防災会で積み立てを行って購入している状況です。ぜひ、毎年必要とされる乾電池などの消耗品を対象としてもらうか、あるいは自主防災会を支援するための定額給付にしてもらえないでしょうか。</p>	<p>危機管理室</p>	<p>「天童市自主防災組織育成整備費補助金」については、各自主防災会で必要とするトランシーバーなど高額な備品の導入について、自主防災会の大きな負担とならないよう計画的に資機材を整備するために活用いただいております。なお、消耗品等の対応については、各自主防災会毎の状況や必要とする物品等が異なりますので、今後自主防災会連絡協議会と協議を進めてまいります。</p>
<p>⑦ 現在、工事中である主要地方道山形山寺線は、新しい荒谷橋が完成したようだが、開通時期はいつになるのでしょうか。</p> <p>併せて県道への取付道路になる市道上荒谷内条線の開通見通しも教えていただきたい。</p>	<p>建設課</p>	<p>主要地方道山形山寺線の事業を行っている県からは、まだ荒谷橋に接続する道路等の工事が残っていることから、開通までには、あと2、3年の期間が必要であり、今年度も引き続き道路工事を実施していくとの回答をいただいております。</p> <p>また、市道上荒谷内条線につきましては、今年度より工事に着手する計画としており、県の事業との調整を行いながら工事を進めてまいります。</p>
<p>⑧ 八千代台町内の道路の薄くなった白線については、今年度引き直しをしていただきありがとうございました。今後もパトロール等をしていただき、薄くなった白線については、随時引き直しをお願いします。</p>	<p>建設課</p>	<p>道路の区画線につきましては、交通量などにより塗り替えが必要になる時期が路線毎に異なるため、道路パトロールを実施しながら対応を行っております。</p> <p>市民の皆様もお気付きの箇所がございましたら、建設課まで御連絡いただきますよう御協力をお願いいたします。</p>
<p>⑨ 立谷川ニコニコパークの利用について、キャンプをしたり、ご</p>	<p>都市計画課</p>	<p>立谷川ニコニコパークは、市内外を問わず、多くの方々に利用い</p>

荒谷まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

荒谷地域

令和2年9月17日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応方針
<p>みを捨てていたりマナーが悪い利用者がいます。先日、市報で宿泊目的のキャンプの使用の禁止を掲載していただきましたが、芋煮会の時期が近づき心配です。利用者が増える時期に向けて、市はどのような対策を考えているのでしょうか。</p>		<p>ただいている一方、一部の利用者が、ごみを残していくなどマナーを守らず、地域住民の皆様に、多大なる御迷惑をおかけしている状況が見受けられます。</p> <p>また、今年の8月には、地域の方から、テントを張ってキャンプを行っている利用者がいるとの連絡をいただき、市報及び荒谷公民館だよりで、テントを張ってキャンプを行うことを御遠慮いただくよう周知しております。</p> <p>御心配いただいている秋の芋煮会シーズンに向けて、再度市報への掲載や注意喚起看板の設置などにより、ごみの持ち帰りなど利用マナーの徹底について、広く呼びかけていきます。</p>
<p>⑩ 新型コロナウイルス感染防止のため、他の市の施設が使用中止になっていましたが、天童市の公園等はどうなっていたのでしょうか。町内の人が心配しているため流行が収まらない場合は、立谷川ニコニコパークのような不特定多数が集まる可能性がある場所は使用中止に踏み切る必要があるのではないのでしょうか。</p>	<p>都市計画課 危機管理室</p>	<p>本市の公園等では、新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から、一時公園の団体利用の受付や市内3カ所のバーベキュー施設の使用を中止にしたほか、飲食を伴う宴会の自粛やわくわくランドの遊具の使用中止の措置を行いました。</p> <p>公園は、不特定多数の方が利用する施設ではありますが、屋外施設のため密閉空間にはならないことから、公園全体の使用中止の措置は行いませんでした。</p> <p>今年8月に、国土交通省から「新しい生活様式」を踏まえた公園利用の注意点として、①体調が悪いときは利用を控える②すいた時間・場所を選び、ゆずりあう</p>

荒谷まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

荒谷地域

令和2年9月17日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応方針
		<p>③人と人との距離をあける④こまめに手洗いをすると4つのポイントが示されましたので、今後周知を図るとともに、感染防止に配慮した公園の利用を呼びかけていきます。</p>
<p>⑪ 老人クラブの活動としてはな駒荘の利用を計画していますが、コロナ禍により、食事ができないなど施設利用の制限があり、利用しにくい状況です。市民だけの利用など、新型コロナウイルス感染症のリスクを減らすなどの対策により、施設利用の制限を緩和してもらえないでしょうか。</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>はな駒荘は、高齢者の健康づくりや市民の交流の場として、また、観光客の方々にも天童温泉を御利用いただくための施設となっています。</p> <p>これまでは、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、入場人数の制限や、休憩室の利用内容や利用時間等に制限を設けておりました。</p> <p>その後、県内での感染者発生状況などが落ち着いていることなどを考慮し、10月からは利用制限を緩和しております。今後とも、国の提唱する「新しい生活様式」に対応した利用の仕方を利用者の皆様に周知し、感染予防に努めながら運営してまいります。</p>